

第8回 地区長・班長定例会議次第

1. 自治会長挨拶

2. 質疑及び報告事項

- | | |
|---------------------------------|---------|
| (1) 第一回親睦ウォークラリーについての報告 | 資料1 |
| (2) 第一回親睦ウォークラリー決算報告 | 資料2 |
| (3) 自主防災訓練及び鶴園小学校避難所運営訓練実施報告 | 資料3-1,2 |
| (4) 共同募金運動(赤い羽根、年末たすけあい)募金状況 | 資料4 |
| (5) 令和6年度 子ども会役員選出のお願い | 資料5 |
| (6) 令和6年度 交通安全母の会 中和田支部会員選出のお願い | 資料6 |
| (7) 役員報奨手当支給について | 資料7 |
| (8) その他 | |
| ・境川沿い遊歩道の防犯灯設置について | 資料8 |
| ・風水害対策訓練について | 資料9-1,2 |
| ・本日の配布物 | |

3. 次回(第9回)地区長・班長定例会議の開催予定

12月 9日(土) 午後 3 時～

12月 9日(土) 午後 5 時～

自治会員 各位

令和5年11月11日

会長 岩本 典裕

体育部長 村岡 広祐

体育副部長 渡部 友希

第一回親睦ウォークラリー実施報告

10月15日開催予定で御座いました第一回親睦ウォークラリーは悪天候のため中止といたしました。

参加希望人数：298会員（589人 中学生・小学生・幼児含む）

来年度に向けての反省点

- ・花火の利用については下記のようにする（今回はスタートの合図とした）
開催時は7：00に打ち上げ、中止時は花火を上げない。
※7：00に花火が上がらなかったことにより、中止が明確になる。
- ・前日および当日の天候を考慮し午後スタートを考えた方がよい。
- ・雨により、コースが歩きにくい場所もあるため迂回路を用意する。
- ・中止時の参加賞等の配布について、開催通知時に明記する。

今年度は、天候に恵まれず午前中のみ強い雨となり残念ながら中止としました。来年度も第二回親睦ウォークラリーを計画いたしますので期待していただければ幸いです。

以上

令和5年度
中和田自治会

第1回親睦ウォークラリー運営費決算

【収入の部】

(単位:円)

科目	5年度予算額	5年度決算額	摘要
体育費	550,000	550,000	令和5年度体育費予算550,000より550,000充当
収入合計	550,000	550,000	

【支出の部】

科目	5年度予算額	5年度決算額	摘要
賄い費	50,000	77,920	本部運営及び準備等の係る諸費用
設営費	34,000	26,210	会場設営に係る費用
完歩賞	410,000	400,035	完歩賞品の購入費用
保険料	36,000	36,000	傷害保険料金
その他	20,000	0	謝礼金
支出合計	550,000	540,165	ウォークラリー運営に関する運営総支出額

大会会長 岩本 典裕

大会会計 粟野 照江

令和5年11月11日

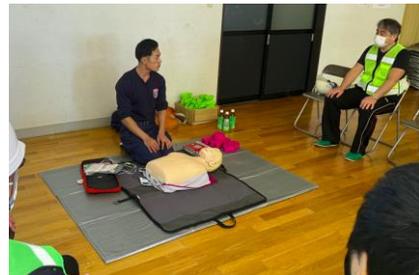
自主防災訓練実施報告（11 / 3 9:00~11:30）

天候にも恵まれ、予定しておりました訓練は全て無事完了いたしましたので報告いたします。参加人数は自治会39名、民生委員・児童委員4名、南消防署上鶴間分署3名、中和田消防団5名でした。

（計51名）

・訓練項目

1. 水消火器による消火訓練 2. AED操作法



3. 救護訓練（折りたたみ担架・簡易担架）



4. 可搬ポンプによる放水訓練



・消防署からの総評

各訓練に対する理解度・行動は120点と評価されましたが、課題としてもっと若者（中学生・高校生）が参加できるように計画してもらいたいと指摘されました。

・反省点

準備作業を考慮して集合から開始まで1hを確保しておりましたが、予想より準備が早く終わったため、次年度より準備するメンバーの縮小と集合時間を遅くする検討をいたします。

令和5年11月11日

鶴園小学校避難所運営協議会 避難所運営訓練実施報告（11／3）

4年ぶりの炊き出し訓練を含めた避難所運営訓練を行いました。
天候にも恵まれ、予定しておりました項目を行うことができましたので報告いたします。参加人数は避難所協議会委員13名、自治会28名、民生委員・児童委員7名、市役所職員4名、煙体験車操作員3名（南消防署）、起震車操作員2名（消防署OB）、消防団5名でした。（計62名）

1. 起震車による地震体験



2. 煙体験車による視界不良の中の歩行体験



3. 防災マイスターによる防災講話

- ・阪神淡路大震災時（京都での）被災体験と東日本大震災後の現場体験談を話されてました。

4. その他

- ・アルファ米とレトルトカレーによる試食
- ・防災倉庫の備蓄状況の説明
- ・マンホールトイレ、簡易トイレの説明
- ・通信機器の説明

令和5年度 赤い羽根／年末助け合い

令和5年11月11日現在

地区名	赤い羽根	年末助け合い	合計
1地区	0	0	0
2地区	0	0	0
3地区	0	0	0
4地区	19,000	19,000	38,000
5地区	0	0	0
6地区	0	0	0
7地区	0	0	0
8地区	0	0	0
9地区	12,000	6,000	18,000
10地区	0	0	0
11地区	0	0	0
12地区	5,100	5,100	10,200
合計	36,100	30,100	66,200

令和5年11月11日

中和田自治会
自治会長 岩本 典裕殿

中和田子ども育成会
会長 神崎 三郎

令和6年度 中和田子ども育成会（子ども会）役員選出について（お願い）

平素は中和田子ども育成会活動に格段のお力添えをいただき、誠にありがとうございます。

さて、新年度の役員を選出する時期となりました。子ども育成会では、自治会で構成する役員に次年度の役員を選出いただいております。つきましては、下記の留意事項を御確認いただき、各地区から新役員の選出をいただきますようお願い申し上げます。

- ◆任期 令和6年度
- ◆選出人数 1地区～12地区 各1名

中和田子ども育成会（子ども会）役員の主な役割

中和田子ども会（小学1～6年の会員約350名）の会員を対象に予定されている年間の行事の準備を役員（11名）で協力して実施しています。役員は子どもさんのいる家庭から出いただくのが理想ですが年齢・男女に関係なく役員をしていただいています。主な子ども会行事は以下の通りです。

◆年間行事(予定)

- 5月 新入生歓迎会
- 6月 さつまいも苗植（予定）
- 7月 八坂神社子ども相撲大会のお手伝い（神社行事）
中和田納涼まつりのお手伝い（自治会行事）
ラジオ体操（7月に5日間）
- 9月 長嶋神社祭礼山車・みこし巡業のお手伝い（神社行事）
- 10月 親睦ウォークラリーのお手伝い（自治会行事）
- 11月 さつまいも掘り（予定）
- 12月 クリスマス会
- 2月 6年生のお別れ会

これらの行事の準備の為、年間10回ほど会議を行います。また、スムーズな会運営を行う為、副会長、会計、書記、総務、広報等の役職をおき、活動しています。昨今、お忙しい方が増え、ほとんどの役員が仕事をしています。そのため、皆で協力し合い、無理をせずできる範囲で活動するをモットーに会の運営を行っております。

地域の子どものための絆・思い出作りとして引き続き行事等を行いたく、役員活動への参加をお願いいたします。

令和5年11月1日

中和田自治会
地区長・班長の皆様へ

交通安全母の会 中和田支部
支部長 中川 さち子

令和6年度交通安全母の会 中和田支部会員選出について

標記の件、令和6年度の交通安全母の会会員選出について、参加をして
くださる方、1名以上の選出を宜しくお願い致します。

尚、期限につきましては、自治会役員選出に併せてお願いいたします。

今年度の活動内容(計画時)は、おおむね次のようになっております。
次年度の会員選出の参考にしてください。

- 中和田自治会納涼会、親睦ウォークラリの協力
- 八坂神社例大祭、長嶋神社例大祭交通強力(当番制)⇒自転車整理
- 青パト乗車協力(一人当たり年間3～4回の協力)⇒実施
※子どもとの同乗はできません。
- つるっこを守る会協力
- 南区交通安全母の会への参加
※役員会への参加、交通安全ポスター・標語の審査に参加など

会員選出に際して、活動内容にご不明な点がございましたら、下記まで
お問い合わせください。 宜しくお願い致します。

交通安全母の会 中和田支部
支部長 中川 さち子
042-746-1452

役員報奨手当支給額

(支払いは12月となります。) ※自治会規約より

役職名	報奨金 (円)	交通費 (円)	支給合計 (円)
自治会会長	60,000	10,000	70,000
副会長(4地区長)	28,000	10,000	38,000
副会長(9地区長)	28,000	10,000	38,000
会計部長(6地区長)	28,000	10,000	38,000
小計	144,000	40,000	184,000

地区長	報奨金 (円)	交通費 (円)	支給合計 (円)
1地区長	12,000	10,000	22,000
2地区長	12,000	10,000	22,000
3地区長	12,000	10,000	22,000
5地区長	12,000	10,000	22,000
7地区長	12,000	10,000	22,000
8地区長	12,000	10,000	22,000
10地区長	12,000	10,000	22,000
11地区長	12,000	10,000	22,000
12地区長	12,000	10,000	22,000
子ども育成会 会長	12,000	10,000	22,000
小計	120,000	100,000	220,000

班長地区	班長数	報奨金支給合計 (1名6,000円)
1地区	10	60,000
2地区	6	36,000
3地区	7	42,000
4地区	7	42,000
5地区	7	42,000
6地区	7	42,000
7地区	8	48,000
8地区	6	42,000
9地区	6	36,000
10地区	7	42,000
11地区	5	30,000
12地区	5	30,000
小計		492,000

合計	896,000
----	---------

内訳	報奨金	756,000
	交通費	140,000
		896,000

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 河川保全企画室からの回答

東京都と神奈川県を流れる境川の川沿いの電灯について

(質問)

①南多摩東部事務所や県に確認すると川沿いの幅員が狭く、電灯が設置できないとのこと。地元の方がフェンスに簡易的な電灯を設置するのを提案したが、法律などの観点で永久的に設置ができないと回答があった。根拠となる法律を教えてくださいいただきたい。

(回答)

○河川区域内に電灯等の施設を設置する場合、河川法第24条(土地の占用の許可)及び河川法第26条(工作物の新築等の許可)に基づき、河川管理者の許可が必要となります。

○土地の占用や工作物の新築等の許可申請があった場合、設置目的に公共性があることや、洪水の流下阻害などの河川管理上支障となるものでないことを確認した上で許可しています。

(質問)

②何か対応策や別の提案があれば、教えていただきたい。

(回答)

○河川管理者である東京都からは、東京都側では町田市からの電灯の占用許可申請に基づき許可しており、これと同様に、相模原市からも電灯の占用許可申請があった場合には、河川管理上の支障がないことを確認した上で許可をする聞いています。

○そのため、相模原市に御相談いただくとともに、電灯の具体的な構造や設置位置等について、河川管理者である東京都ともよく御相談ください。

相模原市 危機管理局 緊急対策課

風水害対策訓練 実施について

1. 大野南地区（境川流域）の特性として

- (1) ハザードマップ上、大野南地区には、境川が氾濫した場合に浸水想定0.5m未満及び0.5m～3mのエリアが存在しており、風水害対策の訓練が必要である。
- (2) 境川流域のマンション住民は、境川が氾濫した場合でも垂直避難が可能な場合がある。このため、境川流域の浸水想定区域内の戸建て住宅等に居住する住民対象となる。

2. 訓練の目的

大野南地区において、境川の氾濫による浸水が想定される区域に対し風水害対策訓練を実施して住民の災害対応力向上を図る。

3. 訓練時期及び開催場所

令和6年2月17日 午前10:00～12:00

4. 開催場所

上鶴間公民館

5. 訓練対象者

- ・ 防災部長
- ・ 4地区、5地区、6地区、8地区、9地区、12地区の
防災担当班長
- ・ 民生委員児童委員

6. 訓練内容

- ・ 風水害に関する防災士の基礎的知識及
- ・ 境川治水対策
- ・ マイタイムライン（個々の防災行動計画）の作製法

以上

対象者

	地区（部署）	担 当
1	4 地区	田口 防災部長
2	4 地区 1 班	木村 防災班長
3	5 地区 7 班	小林 防災班長
4	6 地区 1 班	服部 防災班長
5	8 地区 6 班	林 防災班長
6	9 地区 7 班	吉原 防災班長
7	1 2 地区 1 班	柳田 防犯/防災班長
8	自治会事務局	小 松

本日の配布物

【 掲示板 】

- ★ミニバスケットボールクラブ 女子体験会のご案内
- ★つるっこ11月の予定
- ★相模原市障害者週刊のつどい
- ★日本の歩む道
- ★ノジマステラ神奈川相模原
- ★さがみはらフェスタ

【 回覧板 】

- ★回覧 大野南情報
- ★関東大震災から100年、真剣に考えよう

【 全戸配布 】

- ★自治会法さがみはら No.82